ママとわたし

のんび

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ママとわたし

【Nコード】

N4714R

【作者名】

のんぴ

【あらすじ】

幸せのカタチに出てきた、モコちゃん視点のお話です。

わたしには、パパがいません。

小さい頃から、ずっとママと二人きりです。(ネコもいます。)

でも、近所におじいちゃんとおばあちゃんと、お兄ちゃん(ママの弟)も住んでるので、寂しくはありません。

今日は、ママとわたしの普段の様子を書いてみたいと思います。

夕べ、ママに「明日六時に起こして」って頼みました。

朝になって、「モコちゃん、朝だよお〜」とちゃんと起こしてくれただけ、ママは二度寝してしまいました。

すごく疲れてるのかな…とか思っ、そのまま漢字の宿題をはじめました。

暫くして、七時になったので、ママを起こしました。

「ママ、七時七分だよ」

「う〜…おはよ、モコちゃん。今日も可愛いねえ」

ママは、トイレへ行く途中で、わたしの頭をクシャっとして、頭にチューをします。

大体毎日、ママはわたしにチューをします。最近、それがちょっと恥ずかしいです。

ママはわたしを可愛いと言うけど、自分ではそう思わないので、ママの目にはきつと変なフィルターがかかっているんだと思います。

ママは月曜日から土曜日まで仕事をしています。

毎朝七時半くらいに家を出て、帰りにスーパーに寄って買い物をして、五時半位に帰ってきます。

今朝も大急ぎでわたしの服にアイロンをかけて、わたしに朝ご飯のパンと飲み物を用意して、ゴミをまとめてあわてて仕事へ出かけました。

わたしはそれを見送ってから、テレビでニュースを見ながら着替え

てご飯を食べて、鍵をかけて学校に行きます。
わたしのいる登校班で六年生はわたしだけなので、みんなを引率しなければいけないので、大変です。

学校へついて、授業を受けて、夕方四時位に下校します。

少し前まで、放送委員の当番があったけど、六年生は引退したので普通に帰ります。

十分位で家に着いて、鍵を開けて「ただいま」と帰宅します。
応えてくれるママはいないけど、ネコが出迎えてくれます。

それから暫く、ママが帰ってくるまで漫画を読んだり、絵を描いたりして過ごします。

たまに、食べたいおやつがある時は、ママの携帯電話にメールします。

声を聞きたいときは、電話します。「仕事中だよ」「ってママはちよっと困ってるけど、声が聞きたいんだもん。

ママの会社は残業がないので、大体いつも同じ時間に帰ってきます。
「モコちゃんただいま〜！」

スーパーのビニール袋をガサガサと揺らしながら帰ってきます。階段を上ってくるので、いつもハアハアしています。

ママは料理が下手です。おいしいのは、チャーハンとオムライスと焼きうどんくらいです。

それなので、ママはいつも「料理下手でごめんね」と言います。
でも、お掃除とか洗濯とかもママは一人でやってるので、それでもいいと思います。

ご飯の後は、二人で本を読んだり一緒にテレビを観たりして過ごします。

十時半位に一緒に寝ます。わたしが大きくなったので、この間ママは新しく大きな布団を買いました。

夕べはすぐに眠れなくて、暫く目をつむってじっとしていたら、ママが頭をなでたり、おでこにチューしたりしてきました。恥ずかし

いけど嬉しかったです。ママには言えないけど。

四月から中学生になるけど、これからもママと仲良くしていきたいです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4714r/>

ママとわたし

2011年8月13日15時24分発行